



1番議員 巻野 陽菜さん(草野小)

いいたてクリニックの診療曜日・時間の 拡大による診療・福祉の充実について

村で安心して過ごすことができるのは、いいたてクリニックがあるおかげです。
村で生活する人が増え、学校の生徒数も少しずつ増えています。具合が悪くなったらすぐに近くの病院で診てもらえるという「あたりまえの生活」を取り戻すためにも、いいたてクリニックの充実が必要と考えます。

村オリジナルスイーツの開発、販売による 新ブランドの創設について

村で採れるいちごやかぼちゃを使ったケーキやプリン、アイスクリームなどのスイーツを開発し、ブランド化することを提案します。
開発するために、スイーツのレシピやデザインのアイディアを募集するコンテストを開催し、見た目も良く、みんなが笑顔になれるスペシャルなスイーツを目指します。



2番議員 杉 都珂瑛さん(飯樋小)



3番議員 高野 真由美さん(飯樋小)

村の郷土料理や直売所の 新規出店による雇用の創設について

村の名産品を使って郷土料理や直産品販売所を作ることを提案します。
食や直産品を通して、今よりも村の良さを知ってもらえれば、村にたくさんの方が集まると思います。直産品を使って、お年寄りや若い人に合うような郷土料理をつくったり、販売したりしていきます。

あいの沢に、イイタネちゃんのテーマパークを 開設し、村外からの集客を図ることについて

あいの沢をイイタネちゃんのテーマパークやキャンプ場にして、村内外からの集客を図ります。
これまで、村に遊園地をつくるという提案はありましたが、帰村できるようになった今が、チャンスであると考えました。



4番議員 高倉 悠真さん(草野小)



みらいに響け、ぼくらの声!

小学6年生 子ども議員



小学生による議会は、今回で19回目。これまでも「遊園地の建設」「音楽イベントの開催」などが提案されてきました。中でも、平成26年の「村にもゆるキャラを作ってはどうか」という提案は、村公式キャラクター「イイタネちゃん」の誕生という形で実現しました。

「村を盛り上げ、復興することができるのは人間の力、絆、協力だと思っています」
4番議員 高倉悠真さん
2月1日、小学6年生が議員役になり村へ質問や要望を行う「いいたて村みらい議会」が行われ、11人の子どもたちが議場に登場しました。
子どもたちは、昨年4月に再開した村内の校舎に通う中で学んだことなどを踏まえながら、村内の医療福祉の充実や新しい村産ブランドの立ち上げなどについて提案を行いました。

